



講師 和家佐 日登美先生



衛生管理者(健康管理担当者)

研修会を開催

この研修会は、各所属所で組合員の健康管理に従事されている衛生管理者、保健師、人事・労務および福利厚生担当者の方々に出席していただき、職場における健康管理の推進、健康診断の円滑な実施等を図るため、毎年開催しています。今年も、平成18年9月7日(木)に「共済館やまと」にて下記の日程で開催しました。

講演の概要

★働き盛り世代の健康増進施策について

働き盛り世代(40歳以上)をターゲットにした生活習慣病対策の取り組みがはじまります。

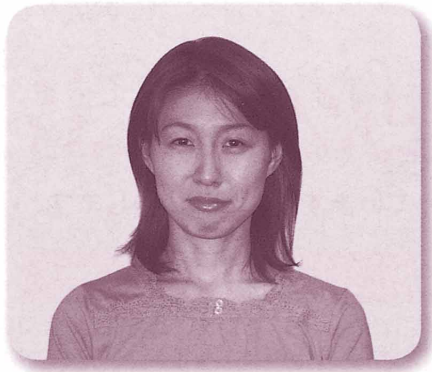
1. 医療費制度改革で平成20年度から何がはじまるのか。なぜ変わるのか。

- ・ 医療保険者に健診保健指導を義務化
- ・ 保健指導にメタボリックシンドロームの概念を導入
- ・ 糖尿病等の生活習慣病有病者・予備群25%

日程表

時間	内容	講師
10:00~10:20	受付	
10:20~10:30	開会の挨拶	
10:30~12:00	講演 「働き盛り世代の健康増進施策について」	奈良県福祉部健康安全局 健康増進課 健康増進推進グループ 主任調整員 和家佐 日登美
12:00~13:00	昼食	
13:00~14:20	講演 「健康で快適な職場づくりを目指して」	平郡町総務部総務財政課 保健師 松田 佳子
14:20~14:30	休息	
14:30~15:50	講演 「健康診断と健康管理について」	財団法人健康づくり財団 健康指導課保健指導係 保健師 前屋敷 明江
15:50~16:00	閉会	

※当日講師の都合により、講演時間を変更しました。



講師 前屋敷 明江先生



講師 松田 佳子先生

の削減目標を設定
2. これからの働き盛り世代の健康づくりをどう進めるのか。

・健康増進の気運を高める、受診行動を促す、健康づくり取り組みやすい、続けやすい環境づくり

・健診結果に基づく、保健指導の強化
・保険者、事業主や検査機関など健康管理に携わる方々との連携

3. 何をどう準備すればよいのか。

・健康生活実践につなげる体制づくり
・健康増進計画と連携した健診・保健指導実施計画

以上の項目について具体的に講演をしていただきました。

★健康で快適な職場づくりをめざして

保健師の立場・視線で職場の健康づくりや職員の健康管理の取り組みなど、日々の活動の中で実践してきた具体的事例を紹介。

1. 配置転換で総務財政課へ、保健師がなぜ必要とされたのか。

2. 安全衛生委員会の取り組みを中心とした健康管理体制について

4つの重点課題

- ・メンタルヘルス対策
- ・過重労働対策

・受動喫煙防止対策
・セクシャルハラスメント対策
3. 健診・健康相談

主に以上の項目について、講演をしていただきました。

★健康診断と健康管理について

メタボリックシンドロームの概念を導入した健診保健指導（厚生労働省健康局「標準的な健診・保健指導プログラム（暫定版）（案）」より内容の照会

1. メタボリックシンドロームの診断基準

2. メタボリックシンドロームとは

3. 内臓脂肪型肥満に着目した保健指導の一例

4. 健康づくりのための身体活動量

5. 新しい健診項目

6. 保健指導対象者の選定

主に以上の項目について、講演をしていただきました。

